

一般質問

質問した事項

- 立花 安文 議員 (八起会) ……09**
- ・定住対策事業について
 - ・消防団について
 - ・県要望について(東北自動車道の通行止めによる国道282号の立ち往生の解消について)
- 渡辺 義光 議員 (市民クラブ) ……10**
- ・文化芸術活動の拠点、市民センターの役割と活用について
 - ・教育長の教育理念とふるさと教育について
- 工藤 直道 議員 (自由クラブ) ……10**
- ・歳入確保について
 - ・保育所(園)など入所申し込み申請について
- 羽沢 寿隆 議員 (八起会) ……11**
- ・再生可能エネルギー普及の現在の見通しについて
 - ・第51回衆議院議員総選挙の結果を受けて、本市への影響について
- 高橋 悦郎 議員 (日本共産党) ……12**
- ・広域の新ごみ焼却施設建設について
 - ・統合中学校建設事業について
 - ・企業誘致推進事業について
- 工藤 多弘 議員 (松西会) ……12**
- ・八幡平市交流複合施設「8 テラス」について
 - ・行財政の健全化について
 - ・平館高等学校について
- 外山 一則 議員 (八起会) ……13**
- ・地域公共交通について
 - ・農業振興について
- 山口 朋文 議員 (無会派) ……14**
- ・外国人住民の急増を踏まえた地域設計と、急激に進行する少子化への施策について
 - ・地域住民の声を気軽に行政へ届ける仕組みづくりについて
- 熊澤 博 議員 (自由クラブ) ……14**
- ・過疎債の在り方について
 - ・指定管理者制度の在り方について
- 古川 津好 議員 (松西会) ……15**
- ・大更駅周辺の開発について
- 田村 正元 議員 (八起会) ……16**
- ・子育て支援と学校教育について
 - ・社会基盤の維持、整備について
 - ・観光振興対策と今後の振興計画について
- 北口 功 議員 (無会派) ……16**
- ・地域公共交通事業について
 - ・ごみと環境問題について
 - ・防災と災害発生時における避難所などの通信確保について
- 齊藤 隆雄 議員 (日本共産党) ……17**
- ・子育て支援の拡充・充実について
 - ・公共交通、コミュニティバス運行事業について
 - ・安代地区の降雪について



たちばなやすふみ
立花安文 議員
(八起会)



消防団員の実員数は

団員の实員数は718人



2026年消防出初式の分列行進

問 消防団員は、条例定員850人に対して、実員数はいくらか。また、実員数のうち、機能別消防団員数および女性団員数は。

市長 実員数が718人である。そのうち、機能別消防団員が119人、女性団員は36人である。

問 団員の募集、勧誘方法について伺う。

市長 各分団員による勧誘と春の火災予防広報に合わせ、団員募集のチラシを全戸に配布している。まずは現役消防団員が団員を勧誘することが必要と思っている。

定住対策事業

問 8テラス内に設置する移住定住センターの運営体制はどのようになるのか。

市長 移住コーディネーターは3人体制で、土日や祝日の相談受付にも対応する。

問 移住支援金の支給状況

問 移住支援金の支給状況

市長 令和5年度は、3世帯で4人、6年度は2世帯で2人、7年度は4世帯で10人に支給した。

問 住宅団地整備事業の概略構想は。

市長 大更駅東側に住宅団地を検討している。

県要望について

問 国道282号の渋滞や立ち往生の解消を県に要望しているか。

市長 オペレーター不足で除雪体制が十分でなかったと聞いている。国道の改良整備促進は要望している。

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



わたなべよしみつ 渡辺義光 議員 (市民クラブ)



語り継ぎたい二宮金次郎

「積小為大」の教えを実践



西根中の二宮金次郎像(3月13日)

問 西根中学校・平笠小学校の校舎前には薪を背負い歩きながら読書をしている二宮金次郎像がある。金次郎が教科書から消えて久しいが、若い人たちは実像や名前も知らないようだ。金次郎の生き方や報徳の思想を学習してほしい。考えは。

教育長 戦後の教科書検定制度で学習指導要領に準拠し、特定人物を掲載する仕組みがなくなった背景がある。一方、金次郎が説いた報徳思想「公共の精神」や「勤労の大切さ」は広く学ぶべきである。教育委員会として、その精神を継承したい。

問 教育長室に教育長が揮毫した金次郎の「積小為大」の掛け軸が掲げられている。この名言と教育理念を伺う。

市民センター活用
問 4月から八幡平市文化芸術推進計画が施行される。市民センターは文化芸術、コミュニティ活動の拠点として重要な施設である。環境整備と組織体制の見直しが必要である。見解は。

市長 市民センターの設置目的は「市民の生活文化の向上と福祉の増進を図り、併せて地域社会における自主的活動の促進に資する」と条例で規定。この目的実現のために一人職場の解消、Wi-Fi設置、管理運営方法などを調査、研究する。



くどうなおみち 工藤直道 議員 (自由クラブ)



将来に向けての財政運営

歳入に見合った歳出を



財政負担が予想される建設事業

問 八幡平市の自主財源の現状と、岩手県内での位置づけを伺う。

市長 令和6年度決算において、市の自主財源比率は30・0%である。これは岩手県内33市町村のうち23番目であり、県平均の33%を下回っている。

依然として地方交付税などの依存財源に頼る構造が続いている。

問 人口減少局面において、今後の市税収入をどう見込んでいるか。

市長 選考基準となる「点数」は申込時に保護者に公開されており、透明性を確保している。年度途中の入所が困難なケース(主にゼロ歳児)はあるが、待機児童は発生しておらず、翌年4月には全員が希望施設に入所できている現状にある。

問 未利用の市有資産の活用状況は。

市長 民間事業者への売却や貸付などによる利活用に努め、未活用資産の活用積極的に取り組んでいる。

市長 8年度当初予算案では、賃上げによる所得増やエネルギー関連設備の固定

問 特定の保育施設への希望集中や、選考の不透明感への対策を伺う。

市長 民間事業者への売却や貸付などによる利活用に努め、未活用資産の活用積極的に取り組んでいる。



はざわひさたか 羽沢寿隆 議員 (八起会)



安定して働ける職場を

PRに努めていく



稲庭風力鉄塔基礎工事現場

問 本市は27万戸という全国屈指の再生可能エネルギー生産地である。それを活用し、企業誘致に結び付けられないか。市民は安定した職場を求めている。

市長 既に問い合わせは何件か来ている。今後もPRを展開し、誘致に向けて最大限の努力をしていく。

問 「Jクレジット」の「水田中干プロジェクト」一年目の成果はどうか。

市長 想定したより弊害は少なく、多少なりとも農家の収入に寄与できるのではないかと期待している。

問 高市政権になり国の財政支援が増えるのではと期待している。具体的な動き

市長 今後検討していく。

問 報道ではインバウンド関係で迷惑行為が盛んに発信されている。本市では。

市長 本市では特に報告されていない。

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



たかはしえつろう
高橋悦郎 議員
(日本共産党)



統合中学校建設候補地は

優先候補地は現西根中



統合中学校建設の優先地の西根中

問 松尾中・西根第一中・西根中の三中学校の統合が進められている。この学校統合については、コンサル業者に調査が委託されていた。コンサル業者の調査報告を受け、統合中学校の建設予定地を教育委員会として結論を出したのか。

教育長 先般コンサル委託業者から成果が案示されたことから、2月に開催された「学校適正配置庁内検討委員会」そして「西根・松尾地区中学校統合検討委員会」での協議を経て、最優先候補地を現西根中学校としてご理解をいただいている。

問 統合中学校の建設費について、現西根中学校の場合、住民説明会では、29億7800万円と説明していたが、コンサル業者の報告書では53億5000万円とあり、余りにもかけ離れた試算になっているが。

教育次長 統合校の開校を令和13年として、今から4年後の建設時期を想定して試算した。物価高騰や建設業者の働き方改革などを考慮した試算である。

問 岩手町が進めている中学校建設では、国の補助は33%と伺っているが。

企画総務部長 国の補助金が基本的に50%であるが、岩手町では33%となっている。岩手町の全体校舎建設費が40億円と伺っている。これで試算すると、一般財源負担は11億円と想定される。



くどうたひろ
工藤多弘 議員
(松西会)



完全オープンの期日は

令和8年8月を目指す



オープンが延期された8テラス

問 大更駅前前の8テラス建設工事が230日も遅れた理由は。また、コンサルの責任はないのか。

市長 工期延長は「やむを得ない環境変化」によるもので、コンサルの過失ではないと認識している。近年の急激な労務需給の変化や資機材の需要環境の変化が原因である。

問 なぜ「監理業務」の契約額だけが増額されたのか。また、竣工直後の備品搬入は間に合うのか。

市長 期間延長ではなく、本体工事に合わせて行う作り付け家具や大型収納など

問 再々開業時期が変更される可能性はあるのか。

市長 現時点でこれ以上の変更は予定していない。



そとやまかずのり
外山一則 議員
(八起会)



デマンド交通西根地区は 実証運行後検証してから



デマンドバス「よぶきた八幡平」

問 デマンド交通「よぶきた八幡平」の実証運行が2月から始まっている。現時点での成果は。

市長 2月20日現在、1日平均11・4人の利用である。他市町村事例において今後増加する傾向が多いので注視していく。

問 本格運行の予定は。まちづくり推進課長 順調にいけば本年10月からというスケジュールである。

市長 実証運行において利便性や効率性、運行コストなどを検証し、基本となるものを確立した上で、西根地区への展開に進む。

問 ツキノワグマの誘引樹木である栗や柿の伐採に対しての支援は。

市長 緊急ツキノワグマ誘引樹木伐採事業費補助金を令和8年度から実施する。

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



山口朋文 議員 (無会派)



声が届き見える仕組みを 多様な手法を検討する

問 誰もが安心して声を届けられる環境整備の考えは。市長 多様な手法の検討とともに双方向きを高め、政策反映力の強化に取り組み。
問 寄せられた意見の見える化と、対応状況や検討結果など明確に見える発信とフィードバックは十分か。

市長 回答の公表は行っているが、対応過程や結果の発信には改善の余地がある。
問 行政へ気軽な声を届けられる仕組みの課題は。
市長 提言や対話などの広聴事業を実施しているが、利用の限定化や団体の固定、周知不足が課題である。

問 本市で生まれ育った若者が安定した生活ができるよう、企業誘致を最重要政策とし財源配分する考えは。
市長 GX産業団地構想を柱に国の支援も活用しながら財源を重点的に配分し、若者が地元で働き暮らせる環境づくりを進める。



市役所の入口に設置された意見箱



ひろし 博 議員 (自由クラブ)



七時雨憩の湯の指定管理 現実から乖離した見込み

問 合同会社七時雨が指定管理する七時雨憩の湯は、令和4年度から7年の年末まで営業損失が続いている。指定管理料の算定根拠は。
市長 全ての年度において、賃金や燃料費などは、基本的に同額としている。
問 職員7人とパート労働者の賃金は年1414万2000円に固定され、令和2年のA重油の価格は7年には1.7倍に高騰している。労働基準法や最低賃金制度に違反しない遵法経営をさせるのが市の責務と考えるか。

市長 現在の指定管理については、令和8年度までの5年間の算定見込みであり、このような物価高騰が進むことは予見されていなかった。当時の賃金水準あるいは燃料価格などを踏まえた指定管理の見込みで、経過すると現実と乖離していたかなと考える。
問 予測困難なコスト増加や売上減少が生じた場合、自治体と協議して指定管理料を増額しているところもあるようだが市の考えは。
市長 管理に関する規定に基づき、指定管理料が不適当と認めるときは、変更を申し出ることができると定

めており、協議に応じていきたい。
問 健康教室は従業員だけでやれる内容だ。指定管理より市直営で、公務員並みに給料を上げてやっては。
市長 高齢者にとってなくてはならない施設で、しっかりと対応していきたい。



七時雨憩の湯



ふるかわつよし 古川津好 議員 (松西会)



大更開発112億の効果 夢が広がるまちをを目指す

問 計画された大更駅東側の住宅用地が別な用途の利用へと進んでいる。住宅が建つと人が集まる。そうではないものが駅前が増えてしまうと大変である。急がないと別なものに埋め尽くされてしまうがどうするか。
市長 非常に危機感を持つ

ている。民間主導という形で取り組んできたが、結果として何も進まない。他町の例を踏まえてこれから手をかけていきたい。
問 大更駅前の「8テラス」の完成が、当初の前年11月から今年の2月末に、そして今度は6月末に変更にな

った。二度に渡る遅延の報告を受け、どう感じたか。
市長 じくじたる思いもある。型枠大工などの不足でやむを得ないと受け止めた。
問 工事の遅れに伴い市民の皆さまへ広報でお知らせするとの答弁があった。この遅れに伴い市民サービスへ支障もきたしたので、併せてお詫びも必要だ。また、大更駅周辺にはこれまで112億円を超える金額が投資された。その効果の検証はされたか。
市長 日常生活での交通の安全性と快適性が向上したと考えている。コンパクト



後れを取った駅東側住宅計画地

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



たむらまさもと 田村正元 議員 (八起会)



問 統合予定の中学校の建築予定費用が2年前の説明会で38億だったものが、今回は58億と異常に高騰している。労務単価の上昇や建築資材の高騰で、今後60億、70億と青天井になる可能性がある。発注する側の市、発注承認する側の議会議員も含めて、建築に対する知識向上の勉強会をする必要があるのではないか。

市市民部長 そういふ事案が生じたときは検討していく。

市市民部長 そういふ事案が生じたときは検討していく。

市市民部長 生徒数が減少しているのに、ひとりあたり換算すれば増額となっている。国際交流費100万円が未執行なので、それを活用しながら、今後の展開は考えていきたい。

建設知識向上議員勉強会 合同研修会の開催検討



建設費高騰に対応した戦略が必要

税制など優遇検討

国際交流費百万円

問 民間にて美術館などの芸術施設を造る場合、市として優遇政策はできるのか。

問 平館高校の予算は833万円で3年間変化がないが、今後、海外から留学できる県立高校で考

えてみては。

市市民部長 生徒数が減少しているのに、ひとりあたり換算すれば増額となっている。国際交流費100万円が未執行なので、それを活用しながら、今後の展開は考えていきたい。



きたぐち いさお 北口 功 議員 (無会派)



よぶきた八幡平始まる 利用環境整え利用者増へ



バス停に到着するよぶきたバス

問 八幡平市予約バス「よぶきた八幡平」の実証運行が松尾地区で開始された。運行開始に先立ち説明会があったが、何力所で行われたか。今後利用者増に向けた具体的な取り組みはあるか。

八幡平市役所、南寄木集落センター、27日には松尾コミュニティセンター、柏台地区センターの4力所で開催し、2日間で65名の参加があった。利用者増のため説明会を増やすなど問題点の改善をして、利用者増につなげたい。

問 ごみの焼却が禁止されて25年になる。ごみの収集排出量は年々増えている。リサイクルが進んでいる中、環境パトロールの実態と農家から出る産廃ごみに対する助成について伺う。

市市民部長 市公衆衛生組合の各支部で、不定期に不法投棄監視パトロールを実施中である。市農業用廃プラスチック適正処理推進協議会を設置し、年2回の一括回収を行い、リサイクルと適正処理の支援をしている。

ごみと環境問題

災害時の通信確保

問 ごみの焼却が禁止されて25年になる。ごみの収集排出量は年々増えている。リサイクルが進んでいる中、環境パトロールの実態と農家から出る産廃ごみに対する助成について伺う。

市市民部長 市公衆衛生組合の各支部で、不定期に不法投棄監視パトロールを実施中である。市農業用廃プラスチック適正処理推進協議会を設置し、年2回の一括回収を行い、リサイクルと適正処理の支援をしている。

問 能登半島地震発災当初の通信途絶時、通信衛星が有効だった。通信復旧支援チームを整備する考えは。市市民部長 現時点で実現は難しい。事業者などと連携を強化し災害対応力向上を図る。



さいとうたかお 齊藤隆雄 議員 (日本共産党)



交通ダイヤは連携

問 花輪線とコミバス、公共バスの連携は取れているのか伺う。

市市民部長 コミバス・公共バスの幾つかのダイヤは花輪線に合わせた設定である。試験運行の松尾地区の

完全給食、小中校同時に 独自、中学校開始は困難



安代地区学校給食センター

問 完全給食の実施は、小中学校同時に実施する考えはないか。

市教育長 材料費の増加や備品整備の費用負担が生じることから、国の支援がない中で小学校と併せて独自に中学校の完全給食を開始するのは困難である。

利用者数や反応はどうか。まちづくり推進課長 1日平均11・4人の利用者となっている。予約が難しいという意見、非常に便利であるという意見、大きく2つの評価をいただいている。

問 今年1月、田山地区は連続で降雪があり、積雪は2桁を超えた。災害救助法は、適用できなかったのか。

市市民部長 市民から道路の除排雪に関する要望が、数多く市に寄せられた一方、集落の孤立や市民の生命が危ぶまれるような状況は確認で

市市民部長 地域振興協議会で除雪支援を行っていただいている。1世帯当たり45回の上限は設けているが、柔軟に対応していく。

除雪支援柔軟に

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



令和8年3月17日の議員全員協議会の様子

統合の候補地は現西根中学校

西根・松尾地区中学校統合に係る進捗状況について、市教育委員会の説明があった。学校統合検討委員会や庁内検討委員会などの意見をいただき、候補地選定の評価内容について、専門業者からアドバイスなどにより精査し評価を行った。グラウンドに建設することで早期開校が可能であり、建設コストやランニングコストが抑制できるなど、総合的な評価が最も高く最優先候補地とされたものである。また、8テラスは、放課後の居場所・送迎スペースとしての施設であると共に、学習環境にも優れ、生徒および保護者の効果的な活用が期待される。

次は **6月定例会** (予定)
※日程は変更になる場合があります。

期 日	内 容
6月15日(月)	議案上程 ほか
6月16日(火)	一般質問
6月17日(水)	一般質問
6月18日(木)	一般質問
6月19日(金)	議案審議
6月20日(土)・21日(日)	休会
6月22日(月)	休会
6月23日(火)	委員長報告 ほか

議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください。

開催時刻は一部を除き午前10時からです(終了時間は日によって異なります)。詳しくは、八幡平市議会のホームページをご確認ください。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画配信しています。

令和8年3月定例会の視聴回数は1,400回です。
令和7年12月定例会の視聴回数は1,534回でした。
(令和8年4月17日時点)

クイズ

問 ○の中には、どんな文字が入るでしょう？

令和8年3月定例会において、一般質問を行った議員は○人である。

- 応募方法** 答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールでご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。
※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先** 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係
FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp
- 締め切り** 令和8年6月12日(金)(当日消印有効)
- 前回(No82)の正解** 3(つ) 応募者 15人 正解者 14人

議会運営委員会

- 期日 令和8年1月20日～21日
- 場所 滋賀県米原市(取り止め)、愛知県岩倉市
- 内容 他市議会の議会運営について調査



岩倉市議場での集合写真

回答を作成し、ホームページでも公表している。

岩倉市議会のサポーター制度の取り組みは、市民目線の意見や要望の反映がすぐ取り入れられることは議会運営の活性化を図るために必要であると実感させられた。

若い世代や専門的な知識・経験を持った方々の参加をどう増やすかが課題であった。米原市は、大雪のため視察調査は取りやめとなってしまいました。

市民提言を反映した議会運営調査

岩倉市は、平成30年8月より議会サポーター制度を設置、市民からサポーターを募集し、本会議や委員会を傍聴いただき、意見提言を議会運営に反映させ、市議会の円滑かつ民主的な運営を推進する取り組みを行っている。

サポーター制度により、議会運営に対する率直な意見や感想を受けて、定例会の区切りごとに、意見などへの



岩倉市議会の視察研修報告の様子

議会広聴広報常任委員会

任期満了に伴う退任のあいさつ

議会広聴広報常任委員会では、議会活動を市民の皆さまに伝え、市政に関心を持っていただくために「ギカイのひろば」を発行してまいりました。委員会は2年の任期で新しい企画に挑戦して、市のことや市議会を「知ってほしいこと！お知らせしたいこと！」をテーマにハロウ安比較から今号の市議会特別委員会まで8回にわたり、



議場での常任委員 集合写真

これまでにない企画で「伝わる広報」を目指してまいりました。

市民の皆さまの協力や参加で構成されるクイズ・声・議会のまど・保育所紹介などに原稿を寄せていただいた全ての方に感謝申し上げます。2年間の任期が満了することに伴い、ご協力いただいた皆さまに心から感謝し、お礼を申し上げ、退任のあいさつとさせていただきます。



議会広聴広報常任委員会の様子